

2023 年 11 月 20 日

アゼルバイジャンのスキー・観光振興と我が国の協力

アゼルバイジャンには、バクーや古都シェキの世界遺産を始め、魅力的な観光資源が豊富にあり、政府は観光振興に力を入れています。その一環として推進中である、冬季スポーツ、特にスキーの振興とこれに係る観光促進、及びこの分野での日本の協力について紹介します。

アゼルバイジャン北部の 4 千メートル級のコーカサス山脈の麓に、2012 年、高級リゾート「シャダグ・マウンテンリゾート」がオープンし、近年人気を集めています。バクーから車で3時間というアクセスの良さに加え、本格的なグレンデ(面積 28ha、全長 30km)、良質で豊富な雪、トレッキングや射撃などスキー以外の多様なアクティビティ、豪華ホテルを始めとする宿泊施設のラインアップの充実等から、年間を通じて国内や海外(欧州、中東等)から多くのスキー客、観光客を集めています。

(参考) シャダグ・マウンテンリゾート HP <https://www.shahdag.az/en>

当国政府は昨年、スキー等冬季スポーツの振興と観光促進を目的として「冬季スポーツ連盟」を設立(会長:国家観光庁長官)。また、シャダグ・マウンテンリゾートのあるグサル県の学校のカリキュラムにスキーを採り入れる等の取組も進めています。

このような取組に対し日本からの協力が始まっています。我が国のモーグルスキーチームが昨季から上記の冬季スポーツ連盟と連携し、アゼルバイジャン初の冬季五輪選手(モーグル)の育成、スキー振興を目指した複数年プログラムを開始。今季も元モーグル日本代表が2か月間、シャダグ・マウンテンリゾートで選手育成に当たるとともに、グサル県の学校でのスキー授業に参加し、スキーヤーの裾野拡大に貢献します。

来年 1 月末には、今季のモーグル・トレーニングの成果披露を兼ねて、同リゾートで日本関連イベントが開催される予定です。この機会に当国の政府観光局は、日本から旅行エージェント、ユーチューバー等を招待し、スキーリゾートを含むアゼルバイジャン観光ツアーを誘致する意向です。皆さまもぜひ一度、シャダグ・マウンテンリゾートを訪れては如何でしょうか。

(以上)